

背振全山縦走

【報告・参加者】T 寄

【日 時】2017年5月13～14日 【天 候】晴れ

《コースタイム》

JR 原田 12:00→12:48 基山→13:52 柿の原峠→15:14 九千部山 20→17:55 蛤水道 18:05
→19:40 背振山 55→23:08 金山水場 20→0:15 三瀬峠→2:06 井原山 20→3:30 雷山→4:31
長野峠 50→6:22 羽金山→7:58 荒川峠 8:15→9:20 女岳→10:19 浮嶽 30→11:43 十坊山
12:12→13:05 まむし温泉

《 報 告 》

いつものようにJR原田駅のパン屋のテラスで、腹ごしらえと虫除け成分の入った日焼け止めクリームをたっぷり塗りと塗り準備を整える。

今回は、1ピッチを少し伸ばして2～3時間を目安に歩いてみることにする。

基山山頂周辺は、シルバーの方々であろうか、草が綺麗に払われていた。走りたい気持ちをグッと抑えて約4kmの舗装路をてくてく歩く。トレーニングとはいえ、いったい何回全山を歩いているのだろうか、それも一人で…。と考えたら可笑しくって、クスクス笑いながら歩く。人が見たら変人と思われるかも知れない。(妻は完全に…。)

背振山では、何時ものようにコーラを一気飲みする。2張のテントがあった。

獵師岩では17夜の月と咲き残りのツクシシヤクナゲを楽しむことができた。金山の手前で、笹の中に光る物が在り、何だろ～と良く見ると、2張のテントだった。熊鈴を手で押さえ、そっと歩いた。金山山頂には寄らずに水場へ直行。

三瀬峠の立ち入り禁止の柵をくぐってフェンス沿いに歩いてみたが、迂回路の方が歩き易いし早いかも知れない。三瀬峠から雷山の間は睡魔に何度も襲われる。

雷山下の長野峠分岐には立ち入り禁止の掲示が無かったので、そのまま歩く。

長野峠で大休止を取り、清澄な空気の中、羽金山を一気に越え、荒川峠の切株に腰を下ろして行動食(カロリーメイト、スニッカーズミニ)を頬張る。女岳の下りで、今山行中初めて人に会い、蜘蛛の巣除けに被っていた防虫ネットを外す。浮嶽には照葉樹が多く落ち葉が滑るので、細心の注意で駆け下る。

十坊山に到着するも、まむし温泉までは24時間以内では行けそうにないので、靴&靴下を脱いで、賑わっている大岩下で大休憩をする。来月も此処を歩こうか、それとも宝満若杉を24時間往復しようか、と考えながらトボトボとまむし温泉へ。さほど無理をした山行ではなかったが、今回も体重が3kg弱落ちていた。